

信州飯山 神戸ボルダー

令和3年12月11日 RCT/K

飯山市瑞穂神戸地区にあるこのボルダーの存在は、大分以前から知っており気になっていたが、民家の近くでもあり、完全に藪の中に埋もれており、特に面白いという程の岩には見えなかったの、つい最近までトライしようという気にならなかった。

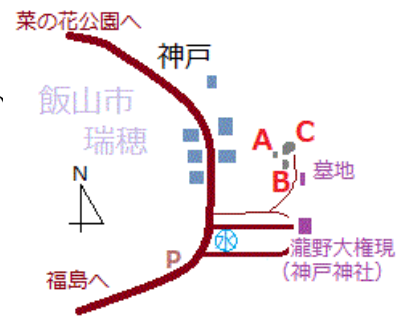
しかし、冬前にまだ登れそうな近場のボルダーとして頭に浮かんだのがこのボルダーで、通りがかりに近くの民家の方確認すると、問題ないのではとのこと。その後地権者の方にも快く了承してもらい、藪を払ってもらったということで、逆にお礼までいただきました。

そんな経緯があり、藪払いは大変だったが岩は乾きが良く、大きさもそこそこで、のんびり楽しむことができたが、ボルダーとしては小さいので特にお勧めという程のものではなく、このようなボルダーがあるという情報提供の意味で紹介したい。

岩質は安山岩で、大小3個あり、岩に石切り跡が1個所見られる。昔この辺りの岩を切り出して石垣等の材料にしたのだと思われる。

アクセスは、飯山市瑞穂神戸地区にある県の天然記念物である「大イチョウ」を目指していくが、集落に入ったら最奥の瀧野大権現(神戸神社)まで入る。駐車は神社入口から少し先の道路のふくらみに可能である。

アプローチは神社の参道ではなく、その左の細い道を登り、途中左へ墓地まで行くと、その先にボルダーが見える。



《課題紹介》

●A岩(壱ノ岩) & B岩(弐ノ岩)

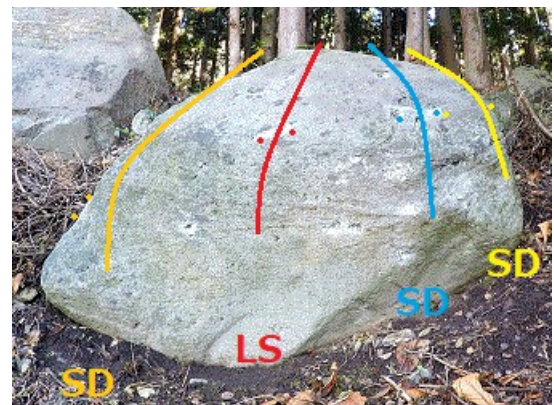
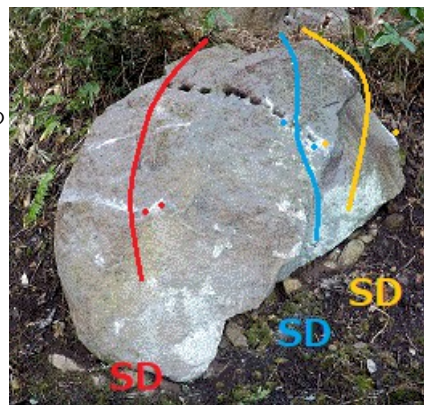
トポ左:A岩

トポ右:B岩

○A岩は1m程の岩で石切り跡が残る岩。易し課題が3本ほどある。

○B岩は2m程のスラブで、穴上のホールドが幾つかある。

下地が傾斜しているの、ちょっとトライしにくい。



赤と青ラインはスタートが穴状の小カチなので、慣れない人には厳しいかもしれない。

●C岩(参ノ岩)

トポ左:北東面&北西面 右:南西面

高さ3m程の岩で、南西面はスラブで易しいが、北東面&北西面はそこそこムーヴがあり楽しめる。

赤ライン(課題名:鎌隠し)はカンテのホールドを使って登るが、スタートがこなせばあとは問題なし。

